

2013年9月13日  
(株)情報通信総合研究所

## 国内のビックデータ流通・蓄積量、海外におけるビックデータ活用の効果に関する調査成果が「平成25年度情報通信白書」に掲載



情報通信総合研究所（本社：東京都中央区、代表取締役社長：浮田豊明）では総務省からの委託を受けて、国内のビックデータ流通・蓄積量、海外におけるビックデータ活用の効果に関する調査を実施いたしました。

この度、その調査成果が「平成25年度情報通信白書」に掲載されましたので、お知らせします。

### 掲載刊行物

- ▶ [平成25年版情報通信白書](#)

### 概要報告書

- ▶  [情報流通・蓄積量の計測方法の検討に係る調査研究](#)
- ▶  [海外におけるビックデータの実態把握に関する情報収集・評価に係る調査研究](#)

### お問い合わせ先

株式会社情報通信総合研究所

マーケティング&ソリューション研究グループ（野口、山崎）